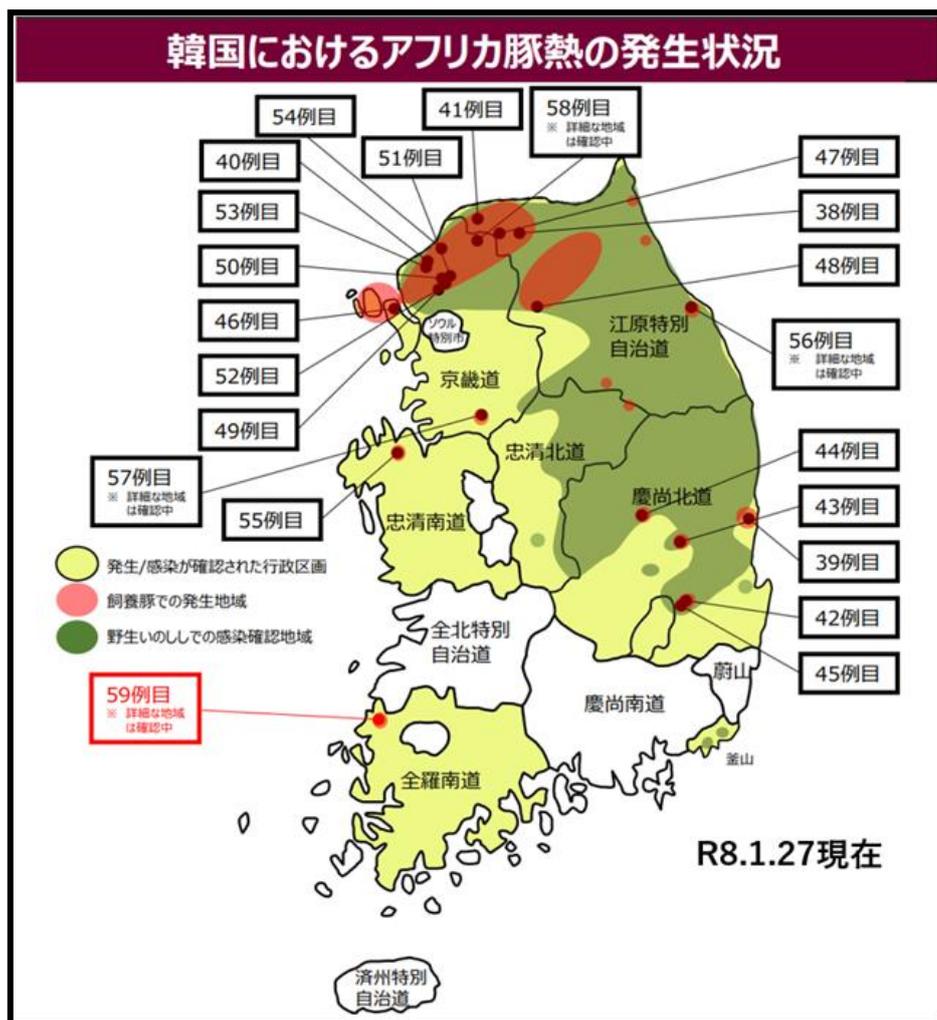


家畜衛生だより

令和8年2月6日発行 No.58
庄内家畜保健衛生所
庄内地区家畜畜産物衛生指導協会
TEL 0235(68)2151
FAX 0235(66)2466

病原体侵入防止の徹底を！！

アジアではアフリカ豚熱が継続的に発生しており、1月26日には韓国において、これまで発生が確認されていなかった全羅南道の豚飼養農場でも発生が確認されました。これからアジア諸国では旧正月の時期を迎え、人や物の動きが一層活発になることが見込まれます。農林水産省では病原体の国内侵入防止のため水際対策を強化していますが、農場における防疫対策が最も重要です。引き続き、農場での飼養衛生管理基準の遵守徹底をお願いします。



家畜に異状が認められたら、連絡をお願いします！
庄内家畜保健衛生所 0235-68-2151
(夜間・休日は携帯に転送されます)

防疫対策を繰り返し確認しましょう！

- 1 海外からの病原体侵入リスク防止を徹底しましょう！
 - ・ アフリカ豚熱等の発生している国・地域への不要不急の渡航は自粛しましょう。やむを得ず渡航する場合は、農場への立入りや家畜との接触を避け、帰国時には衣服や靴の消毒を徹底しましょう。
 - ・ これらの国・地域から外国人技能実習生を受け入れている場合は、携帯品や国際郵便による畜産物の持ち込み禁止を周知徹底してください。
- 2 農場への病原体侵入防止を徹底しましょう！
 - ・ 関係者以外の立入りを防ぐため、農場立入禁止の看板を設置などにより注意を促しましょう。
 - ・ 農場に立入るすべての関係者の車両消毒、衛生管理区域での専用衣服及び長靴の着用、手指消毒を徹底しましょう。
 - ・ 野生動物侵入防止のため、防護柵、畜舎、金網やネットに破損や隙間がないか確認し、不備があった場合はすぐに修繕しましょう。
- 3 異状の発見時はすぐに連絡してください！
 - ・ 飼養家畜の健康観察を毎日実施しましょう。
 - ・ 死亡豚や異常豚の増加など豚熱、アフリカ豚熱等を疑う場合は、**夜間・休日**を問わず家畜保健衛生所に連絡してください。

豚熱の症状 (写真提供：岐阜県)



アフリカ豚熱の症状 (出典：農林水産省 HP)



病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱(40~42℃)、皮下出血、脾臓の腫大、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。

庄内家畜保健衛生所：0235-68-2151